

聴導犬&介助犬ユーザーによる聴覚&肢体障がい者の補助犬ニーズを満たす

全日本聴導犬・介助犬ユーザーの会

News Letter



28号

HP: <https://www.hearingdog.or.jp/index.php?f=hp&ci=10146&i=10182>

Email: inf@hearingdog.or.jp

Fax: 0265-85-5088 Tel: 0265-85-5290

〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村 7030-1 (福)日本聴導犬協会気付 「全日本聴導犬・介助犬ユーザーの会」

「全日本聴導犬・介助犬

ユーザーの会新聞」

発行人: 岸本宗也

編集手伝い: 日本聴導犬協会

スタッフ

編集: 有馬もと、MAYUMI、

野崎幸菜

発行: 年2回

事務局: 〒399-4301

長野県上伊那郡宮田村 7030-1

(福)日本聴導犬協会気付

※無断転載・転用厳禁です

暮らしに安心感を与える、

本当に大切な家族

「全日本聴導犬・介助犬
ユーザーの会」会長
聴導犬みち君ユーザー

岸本宗也

三代目の聴導犬みち君が我が家に来て八年、十二歳ですが元気で。みち君は、暮らしに安心感を与えてくれる、本当に大切な家族です。玄関チャイムや笛吹やかななどの生活の音、そして火災報知機の音なども教えてくれ、安全確保の役割も担っています。

三月末、大阪府羽曳野市手話サークルの第四十二回定期総会で『生活と安全を支える聴導犬』を講演。日本聴導犬協会スタッフに



大阪府羽曳野市手話サークル様講演
反響とご支援に感謝申し上げます

よる聴導犬デモも披露できました。手話サークルの皆様からは温かな歓迎と質問を受け、思いがけない反響に喜びと感謝を感じています。皆様に聴導犬についてご理解いただき、大変嬉しいです。また、応援として多くのご支援をいただき、誠にありがとうございます。手話サークル会長、会員の皆様にお礼申し上げます。

聴導犬に関するイベントはユーザーのために、聴導犬の認知向上・理解促進を目的として各地で開催されます。イベントでは、スタッフによる聴導犬のデモの他に、ユーザーによる体験談・相談会などを実施。聴導犬の役割や必要性について認知を深めていきます。コロナ禍で激減した関西方面でのイベントも増えてきていますので、ぜひ多くの方にご参加いただきたいです。

昨年度は聴導犬認定試験に二チームがみごと合格。おめでとうございます。素晴らしい成果です。新しいユーザーの仲間が増えていくことが、私も嬉しいです。今後も新しいユーザー仲間と共に、

聴導犬と介助犬の普及啓発活動に積極的に協力していきます。

そして、関西事務所(兵庫県芦屋市)でユーザー訓練ができるよう、有馬会長とスタッフにより阪急バスやJR西日本の協力をいただだけました。関西での訓練を充実させるために、今後も応援の程よろしくお願いいたします。

聴導犬に「音」を覚えてもらうと
安心感もあり、和やかな雰囲気

聴導犬るいちゃんユーザー希望

Y・S

私は生まれつき聴覚障がいがありました。

聴導犬との出会いは十数年前、同じ聴覚障がい者からの紹介でした。講演へ何回か行き、当事者のお話を聞く機会もありましたが、当時は犬を三匹も飼っていたので、導入までは考えていませんでした。

今や子供が独立し、夫婦二人に。自転車や自動車などのブザー音も加齢でさらに聞こえなくなり、外出時は、時々後ろを向くことが増えました。音が全く聞こえないので、自然災害時などの不安もあり



るいちゃん、訓練体験
頑張ってます！

ます。

全国中途失聴者・難聴者福祉大
会(広島)で日本聴導犬協会のコー
ナーを知り、三頭もの聴導犬&ユ
ーザーの方が来ていたので、色々
とお話を聞く機会がありました。

義弟のすすめもあり、主人とよく
相談し、私達夫婦や在宅老犬の耳
代わりに、聴導犬を導入して毎日
安心して暮らしたいと思うようにな
りました。

今春、聴導犬候補のるいちゃん
と先住犬二匹の相性がよかったの
で、訓練体験を始めました。リード
の使い方など一から勉強し、スタ
ッフから丁寧な指導を受けていま
す。るいちゃんから「音」を覚えて
もらうと安心感もあり、和やかな
雰囲気になります。

ただ、聴導犬の認知度が低いのは
大きな問題です。聴導犬を街で
見かける機会が少ないことも聴導

犬に対する理解不足を生んでいる
と思います。地域の皆さんや福祉
関係者に聴導犬を知ってもらい、
啓発できるようにお手伝いさせて
いただきます。

コロナや国際情勢の影響で収入
が減少、資金面で逼迫する協会へ
の応援・ご寄付をお願いします。

健気で愛おしい介助犬モアナは

私の宝物

介助犬モアナちゃんユーザー

新倉邦子

ベランダの洗濯物が風で飛ばさ
れてしまう今日この頃。そんな時
はモアナの出番です。「テイク！」
と言うと喜んで取ってきてくれま
す。買い物バッグ、落として拾えな
い物、リモコン、スマホ、膝掛け
等々、モアナの持ってきてくれる
物は多岐にわたります。また、心細
い病院での検査・診察でも寄り添
い励ましてくれます。私の話を真
剣に聞いて、何でも行動に移して
くれます。

病気で車椅子生活となり、外出
が出来なかった私をモアナが一変
させてくれました。介助犬モアナ

となら私も笑顔で出かけられ、町
のあちこちのお店の方やご近所の
方などお友達もたくさん出来まし
た。今では「もう親戚みたいだから
何かあったらすぐに言ってね!!」
と言ってくださる方々まで。本当
に感謝です。外出する楽しさ・人と
話す喜びを再び感じさせてくれた
のはまさしく介助犬モアナです。

尻尾をふって喜んでお手伝いし
てくれるモアナ：健気で愛おし
い私の宝物です。こんな素敵な介
助犬に出会えたのも日本聴導犬協
会のお陰だと感謝しています。こ
れからはのんびり二人の時間を楽
しんでいきたいです。

有馬会長・協会スタッフの方々
にはモアナに続く素晴らしい介助
犬の育成にこれからもご尽力頂き
たいと願っています。また介助犬
が育成される裏には、多くのソー



外出の楽しさ・人と話す喜びを
再び感じさせてくれました

シャライザーさん・ボランティ
アさん、またクラウドファンディ
ングなど様々なご支援方法でご協力
して下さっている方々のお力があ
ってこそと感謝しています。今後
ともお力添えよろしくお願いいた
します。



いつも寄り添い励まし、
お手伝いしてくれます

「全日本ユーザーの会」会員募集
◆この団体の設立当初の会費を
毎年十月一日までに支払う。

- (1)正会員(補助犬ユーザー)
年会費 三千元 入会金 三千元
- (2)賛助会員(補助犬ユーザー家
族) 年会費 五千元以上
- (3)協賛会員(個人・企業・団体)
年会費 五千元以上

※ 当会運営のために、ご寄付をい
ただければ幸いです。なにとぞ
よろしくお願ひ申し上げます。

※ 会費やご寄付は、ユーザー新聞
七千部印刷と発送費用の一部、会
員の環境改善、ロビーイング(陳情
活動)などに使われます。経理報告
は、理事会の承認を得て、年一回
報告されます。